

みんなで育てよう、緑豊かな私たちの森！子ども達に贈る自然いっぱいの森

# 能ヶ谷西緑地だより

2023年 9月 1日号 282号 能ヶ谷西緑地・樹の会

## 【9月の予定】

◆9月9日（土）（雨天翌日）

- ・竹林周り整備
- ・枯れ木伐採



◆9月23日（土）（雨天翌日）

- ・花広場草刈り
- ・枯れ木伐採

\* 9:00 現地集合（9:00～11:30）

◆9月2日（土）（10:00～12:00）

- ・ヤママユ連・手作りカเฟー
- 平和台集会所

問合せ：伊藤（735-8623）

どなたでも参加自由です。

作業には汚れても良い服装でおいでください。

※※※※※

緑地だより

※※※※※

7月8日（土）曇り 参加者10名

今日の作業は、小田急住宅下の草刈りと竹林周りの落下枝のかたづけ、花広場の草取りが主な作業でした。全体にナラ枯れで太い木が伐採されたためか、雑草の生育が良いと感じました。特に竹林周りは、新しい竹の広がりが年々大きくなっています。

花広場は女性達が鎌で、新しく植えたヒマワリやシャクヤク等の周りの草取りを行いました。ヒマワリは2度間引きされて、蕾をつけていました。咲くのが楽しみです。

小田急下の草刈りは2台の刈払い機で順調に進みました。ただ、今日は湿度が高く、汗だくになりました。お疲れ様です。おかげで花広場から竹林にかけての通路がすっきりしました。作業終了後、次回の納会について話し合いました。

（伊藤）



ヤマユリ

7月22日（土） 晴 参加者9名

作業の数日前に、Sさんが緑地の南側駐車場の草刈りをしてくださいました。おかげで気持ちよく車を止められます。

本日は男性二人は南斜面を刈払い機で草刈り、女性陣は竹林と中央広場の草刈りをしました。早めに終わって、前期の納会。会員の皆さんに手作りのものを持ち寄ってくださったものに加えて、



緑地の竹を使ったバウムクーヘン作りをしたり、大きな鉄板で焼きそばを作り、ビールで乾杯。全員怪我もなく無事に前期



を終えて良かったです。

例年8月は作業はお休みということになっていますが、どうしても雑草が茂ってしまいます。今年は8月最終土曜日に一度作業をすることになりました。（小川）

8月26日（土） 晴 参加者10名

8月末の活動、木陰でも涼しくはなく、汗をかきながらの作業。南斜面、花広場の草刈り。

花広場の東側一面に伸びたムベに実が付いてきた。この実が熟す頃、涼しい風が吹くのが待ち遠しい。

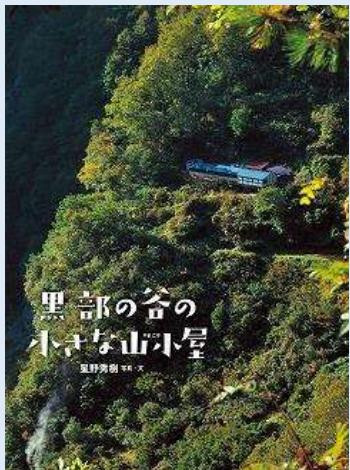
小さな薄紫色の花をつけたキツネノマゴが茂っている。その小さな花にクマバチがとまる重みでずんと沈むが、クマバチは次々と花を渡り歩く。意外と夏場は花が少ないのでクマバチにとってはご馳走なのだろうか。

活動後、収穫できた小梅漬けの酸っぱさが身体に染みました。（片野）

【緑地を楽しむ本】

## 『黒部の谷の小さな山小屋』

星野秀樹 写真・文 アリス館



黒部の谷にある小さな山小屋、阿曾原温泉小屋。露天風呂（温泉）やキャンプ場もあるのだが、たどり着くのはたいへんだ。緑濃い山道、断崖絶壁の岩をくり抜いた道やトンネルを抜けて行かねばならない。

絶景の中に立つ山小屋。ユニークなのは、冬の間

は小屋は解体（分解）してトンネルにしまっておくのだ！山の斜面からなだれ落ちる雪で

おしつぶされてしまうから。6月に組み立てるのだが、3日でできあがる。そのできあがつてゆく様子の写真も楽しい（たいへんそうだが・・・）。

9月になると雪の下からあらわれてくる山道を、山小屋を管理している人々が直し始める。断崖絶壁に作られる丸太の道は、毎年雪の重さで壊れてしまうから。

黒部を訪れる人々のために、黒部を愛する人たちが懸命に力をそそぐ姿が、緑地の姿と重なります。

（遠藤）

【やまゆ連・手作りカフェ】

### 真綿の糸より

7月1日（土） 10：00～12：00 平和台集会所

今回は真綿から纖維を取り出すということで、ワクワクしながら参加しました。

0さんが真綿を大量に持参されスピンドルという器具を使って糸にしていきます。

真綿を手に取ったのは子ども時代に母親が布団の手入れに使うのを手伝って以来です。スピンドルに至っては初見です。

教えて頂きながら、真綿から纖維を引き出しスピンドルで撚りをかけ糸にしていきます。

均一とは程遠い、太い箇所、細い箇所が交互に紡がれていきます。昔、昔の女性はこんな作業も器用にやってのけたんだろうなあと想いを馳せながらの手仕事でした。

何でも既製品で手に入る現代の生活において、とても貴重な体験が出来たと思いました。さあこの糸で秋に何を創りましょうか。

（藤井）

スピンドルで糸つむぎ

【緑地に咲く】ノカンゾウ（野萱草）



ユリ科ワスレグサ属の多年草。日本全国の野原の湿った場所で花茎の先にオレンジ色の一重の花を咲かせます。

一日花で朝咲いて夕方には萎びます。似た花に、八重のヤブカンゾウ、高原で黄色い花を咲かせるニッコウキスゲ、夕方から咲くユウスゲがあります。

（長谷部）

